

**「アニマルウェルフェアに関する飼養管理指針」に関する  
生産現場における取組状況について  
(令和5年度に実施した試行調査の結果)  
～馬～**

本調査は、農林水産省の補助事業「令和5年度持続的生産強化対策事業のうち畜産GAP拡大推進加速化事業」により、公益社団法人畜産技術協会が、本格調査に向けた試行調査との位置付けで令和5年度に実施した「アニマルウェルフェアに関する飼養管理指針の実施状況に関するアンケート調査」の結果を農林水産省がまとめたものである。

本調査にあたっては、「馬の飼養管理に関する技術的な指針に関するチェックリスト」及び「輸送に関する技術的な指針に関するチェックリスト」を用いた。また、本調査への総回答数は、356件であった。なお、調査結果の集計にあたり、無効回答の排除等の適正化のための処理を行ったが、設問間で回答数が一致しない場合がある。

「馬の飼養管理に関する技術的な指針に関するチェックリスト」での設問及び結果

第1 管理方法

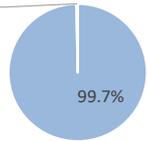
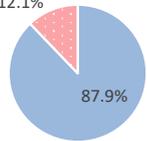
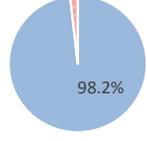
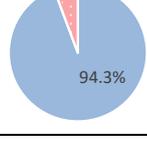
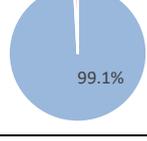
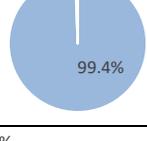
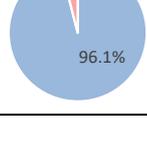
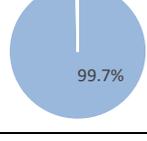
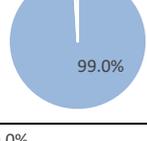
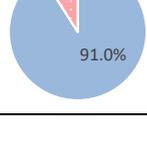
設問	有効 回答数	回答の内訳		備考
		「はい」の数	割合(はい いいえ)	
<b>1 観察・記録</b>				
① 1日1回以上、飼養環境や健康状態の悪化の兆候がないかを確認していますか(例：馬の体調、採食の状態、損傷や跛行の発生状況、休息の状況、行動等)。	347	339		
② 飼養管理に関する記録(日誌や報告書等)を毎日つけていますか(例：馬の健康状態、疾病及び事故の発生の有無並びにその原因、繁殖記録、飼料の給与量、気温等)。	345	166		
<b>2 馬の取扱い</b>				
① 馬に不要なストレスを与える突発的な行動や、手荒な扱いを避け、可能な限り丁寧に取り扱っていますか。	345	341		
② 馬を取り扱う際に道具を使用する場合、馬に痛みを与える可能性のあるものはやむを得ない場合を除き使用しないようにしていますか。	287	282		※道具を使用しない場合は、回答なし。
<b>3 馬具</b>				
(注)以下の①～②の質問への最大有効回答数280を「馬具を使用している者」とみなせば、総回答数356に占める「馬具を使用している者」の割合は、78.7%となる。(280÷356=0.787)				
① 馬具は、馬の損傷を予防するため、鋭利な角や突起がないよう適切に維持されていますか。	280	278		
② ハミは、馬に損傷を与えない使役作業に応じた形状(まっすぐな棒状等)であり、常になめらかで、馬に合った大きさとし、清潔に保たれていますか。	278	271		

設問	有効 回答数	回答の内訳		備考
		「はい」の数	割合(はい いいえ)	
<b>4 蹄の管理</b>				
定期的な削蹄だけでなく、日常的にこまめに蹄を観察し、獣医師や装蹄師等とも相談しつつ、蹄を管理していますか。	338	322	<p>4.7% 95.3%</p>	
<b>5 分娩</b> (注)以下の①～⑥の質問への最大有効回答数308を「分娩を実施している者」とみなせば、総回答数356に占める「分娩を実施している者」の割合は、86.5%となる。(308÷356=0.865)				
① 分娩区域は、馬に清潔で快適な環境(敷料、分娩房の提供、適切な気温、衛生等)となるよう、十分に清掃し清潔に保っていますか。	308	303	<p>1.6% 98.4%</p>	
② 夜間の分娩に備えた照明、保温及び滑り止めのための新しい敷料等を提供していますか。	307	301	<p>2.0% 98.0%</p>	
③ 分娩兆候が現れてからは、経過を観察し、必要に応じて獣医師の指導が受けられる体制になっていますか。	305	298	<p>2.3% 97.7%</p>	
④ 分娩介助を分娩時間の短縮を目的として行わないようにしていますか。	301	278	<p>7.6% 92.4%</p>	
⑤ 分娩後は、胎盤の排出を確認し、発熱等がないか注意していますか。	307	305	<p>0.7% 99.3%</p>	
⑥ 分娩区域の温度管理や換気は、新生子馬に合わせて行っていますか。	305	283	<p>7.2% 92.8%</p>	
<b>6 母子分離及び離乳</b> (注)以下の①～③の質問への最大有効回答数305を「母子分離及び離乳を実施している者」とみなせば、総回答数356に占める「母子分離及び離乳を実施している者」の割合は、85.7%となる。(305÷356=0.857)				
① 離乳は、栄養要求量を満たす飼料を自ら摂取できるようになってから行っていますか。	305	303	<p>0.7% 99.3%</p>	
② 離乳は、外科的処置や長時間の移動等他のストレスを伴う処置と同時に行わないようにしていますか。	297	289	<p>2.7% 97.3%</p>	
③ 離乳後の育成期間中は、同体格の馬で群飼していますか。	265	248	<p>6.4% 93.6%</p>	※単飼している場合は回答なし。

設問	有効 回答数	回答の内訳		備考
		「はい」の数	割合(はい いいえ)	
<b>7 去勢</b> (注)以下の①～②の質問への最大有効回答数128を「去勢を実施している者」とみなせば、総回答数356に占める「去勢を実施している者」の割合は、36%となる。(128÷356=0.360)				
① 去勢は、可能な限り苦痛を生じさせない最適な方法並びに時期について獣医師の指導を求め、離乳時期と重ならないよう考慮する等、馬へのストレスの防止や感染症の予防に努めていますか。	128	125		
② 去勢の実施後は、馬を注意深く観察し、化膿等が見られる場合、速やかに手当又は治療を行っていますか。	126	125		
<b>8 個体識別</b> (注)以下の質問への最大有効回答数50を「個体識別を実施している者」とみなせば、総回答数356に占める「個体識別を実施している者」の割合は、14.0%となる。(50÷356=0.140)				
烙印を行う技術者は、合併症の兆候を識別できるよう、使用方法に関する知識を習得していますか。	50	33		
<b>9 疾病、事故等の措置</b>				
① 馬へのワクチン接種及び治療は、獣医師の指導の下、馬の痛みや恐れに配慮した手法により行っていますか。	339	337		※獣医師にワクチン接種及び治療を依頼している場合は「はい」にチェック
② 疾病に罹患し、又は損傷しているおそれのある馬が確認された場合、可能な限り丁寧に移動させ、分離し、迅速に手当を行っていますか。	339	336		
③ 疾病に罹患した馬又は損傷した馬について、治療、緊急出荷又は安楽死させるかどうかを決定するため、獣医師による速やかな診断を受けていますか。	330	328		
④ 獣医師の診断を踏まえ、判断権限がある者が馬を安楽死させることを決定した場合、「家畜の農場内における安楽死に関する技術的な指針」を参照し適切に行っていますか。	292	290		※安楽死を獣医師に依頼する場合は「はい」にチェック ※安楽死をさせたことがない場合は回答なし。
<b>10 厩舎等の清掃・消毒</b>				
① 厩舎の清掃や消毒等を行い、施設、設備等を清潔に保っていますか。	344	341		
② 排せつ物は適切に取り除き、敷料の追加又は交換により床を乾燥した状態に保っていますか。	340	333		
③ 長期間、馬房が空く場合、敷料等を取り除き、徹底した清掃及び消毒を行っていますか。	312	300		※長期間、馬房が空かない場合は回答なし。

設問	有効 回答数	回答の内訳		備考
		「はい」の数	割合(■はい ■いいえ)	
<b>11 農場内における防疫措置</b>				
① 家畜伝染病予防法に基づく「飼養衛生管理基準」を遵守するとともに、「飼養衛生管理マニュアル」を作成し、その実施と定期的な見直しを行っていますか。また、日常から伝染性疾病の発生予防に必要な知識を習得していますか。	338	295	<p>12.7% 87.3%</p>	
② 病原体を伝播する有害動物や吸血昆虫、外部寄生虫の侵入及び発生を防止するとともに、発生時には速やかに駆除していますか。	340	321	<p>5.6% 94.4%</p>	
<b>12 管理者等のアニマルウェルフェアへの理解の促進</b>				
① アニマルウェルフェアの指標や改善方法について知識と技術を習得していますか。	319	171	<p>46.4% 53.6%</p>	
② 馬の健康及び良好な飼養環境を確保するため、十分な人数の飼養者等を確保していますか。	330	266	<p>19.4% 80.6%</p>	

## 第2 栄養

設問	有効 回答数	回答の内訳		備考
		「はい」の数	割合(■はい ■いいえ)	
<b>1 必要栄養量・飲水量</b>				
発育段階等に応じて飼料及び水を毎日過不足なく給与し、適正なボディコンディションの範囲を逸脱しないように管理していますか。	343	342	0.3% 	
<b>2 飼料・水の品質の確保</b>				
① 給餌及び給水の設備は、機器の製造メーカーの推奨する頻度を考慮して、定期的に点検及び清掃を行っていますか。	322	283	12.1% 	
② 水は、夏季の高温や冬季の凍結に注意していますか。	341	335	1.8% 	
③ 飼料及び飼料原料は、その品質を確保し、適切に管理するとともに、馬の健康に悪影響を与える物質の有無について適宜検査していますか。	336	317	5.7% 	※検査は購入先の添付書類等で確認した場合を含む。
<b>3 給餌・給水方法</b>				
① 給餌及び給水の設備は、全ての馬が必要な量の飼料、水及び栄養を問題なく摂取できるようにしていますか。	343	340	0.9% 	
② 給餌時間は、可能な限り毎日同じ時間としていますか。	346	344	0.6% 	
③ 粗飼料は、可能な限り不断給餌とし、不断給餌できない場合、給餌回数を増加する等の工夫により採食時間を長く確保していますか。	331	318	3.9% 	
<b>4 初乳及び子馬の給餌</b>				
(注) 以下の①～③の質問への最大有効回答数307を「初乳及び子馬の給餌を実施している者」とみなせば、総回答数356に占める「初乳及び子馬の給餌を実施している者」の割合は、86.2%となる。(307÷356=0.862)				
① 出生後、可能な限り早く良質な初乳を十分量飲ませていますか。	307	306	0.3% 	
② 初乳は伝染性疾病に感染するおそれのないものを給与していますか。	303	300	1.0% 	
③ 離乳後の正常な発育を促すため、生後2～4週間頃から消化の良い良質な固形飼料や乾草を給与していますか。	301	274	9.0% 	

### 第3 厩舎

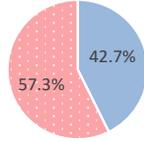
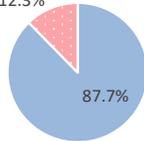
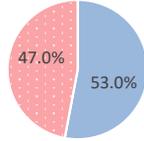
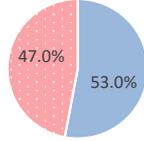
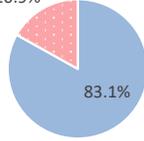
設問	有効 回答数	回答の内訳		備考
		「はい」の数	割合(■はい ■いいえ)	
① 気象環境の変動によって厩舎内の温度及び湿度が大きく変化しないよう維持及び管理していますか。	342	316	<p>7.6% 92.4%</p>	
② 野生動物、ネズミ、ハエ等の有害動物等の侵入や発生を抑制するよう管理していますか。	342	304	<p>11.1% 88.9%</p>	
③ 日常の飼養管理や馬の観察が行いやすい構造になっていますか。	343	333	<p>2.9% 97.1%</p>	
④ 厩舎の破損箇所によって馬が損傷しないよう修理を行うなどしていますか。	346	344	<p>0.6% 99.4%</p>	
<b>1 飼養方式</b>				
① 馬同士の闘争・競合が起きた際に、馬の損傷の発生がないか観察していますか。	344	343	<p>0.3% 99.7%</p>	
② 舎飼いされている馬は屋内のみでの飼養を避け、長時間屋内に閉じ込めないようにしていますか。	243	240	<p>1.2% 98.8%</p>	※舎飼いしていない場合は回答なし。
③ 屋外で繋ぐ場合、方向転換や歩行ができるようにし、ロープ等が絡むおそれのある障害物がない場所で、適切な水や飼料を提供し、必要であれば、日陰のある場所や収容場所に移動させていますか。	146	143	<p>2.1% 97.9%</p>	※屋外で繋がらない場合は回答なし。
④ 牧柵やゲートは、構造的に堅固で、馬に損傷を与える特徴がないものを用いて、正しく設置・維持していますか。	323	322	<p>0.3% 99.7%</p>	※牧柵やゲートを使用しない場合は回答なし。
⑤ 放牧場の泥濘化に注意していますか。	324	314	<p>3.1% 96.9%</p>	※放牧場を使用しない場合は回答なし。
<b>2 構造・設備</b>				
① 厩舎内に水が溜まらない構造となっていますか。	351	343	<p>2.3% 97.7%</p>	

設問	有効 回答数	回答の内訳		備考
		「はい」の数	割合(はい いいえ)	
② 厩舎内は、馬が損傷しないよう、適切に維持していますか。	349	347	0.6% 99.4%	
③ 舎飼いされる全ての馬に対し、敷料を提供し、清潔で乾燥した快適な横臥場所を提供していますか。	339	334	1.5% 98.5%	
<b>3 飼養空間</b>				
全ての馬に対し、同時に横臥し、容易に体の向きを変えることができる、乾いていて清潔で十分な大きさの、休息のための空間を与えていますか。	343	339	1.2% 98.8%	

#### 第4 厩舎の環境

設問	有効 回答数	回答の内訳		備考
		「はい」の数	割合(はい いいえ)	
<b>1 熱環境</b>				
① 気温が高いときに馬が快適性を維持できるよう、暑熱対策を講じていますか。	345	310	10.1% 89.9%	
② 厳寒期は保温対策を行っていますか。	336	287	14.6% 85.4%	
<b>2 換気</b>				
厩舎全体に、常に新鮮な空気を供給していますか。	347	343	1.2% 98.8%	
<b>3 照明</b>				
馬の正常な行動や飼養者等の日常作業に支障が生じないよう、適切な照明設備等を設置していますか。	347	342	1.4% 98.6%	
<b>4 騒音</b>				
厩舎内外の設備等による騒音や突然の大きな騒音は、可能な限り小さくするよう、設置及び維持・運用していますか。	344	318	7.6% 92.4%	

## 第5 アニマルウェルフェアの状態確認等

設問	有効 回答数	回答の内訳		備考
		「はい」の数	割合(■はい ■いいえ)	
<b>1 アニマルウェルフェアの状態確認</b>				
本チェックシートを用いて定期的に現状の飼養管理を確認していますか。	314	134		
<b>2 設備の点検・管理</b>				
設備が正常に作動しているか少なくとも1日1回点検し、故障を発見した場合、迅速に修理していますか。	326	286		
<b>3 緊急時の対応</b>				
① 自然災害等に備えるため、緊急時計画又は危機管理マニュアル等を整備し、習熟するとともに、全ての関係者と共有していますか。	321	170		
② 警報や発電機等の予備システムは、機器の製造メーカーの推奨する頻度を考慮し、定期的に点検していますか。	219	116		※緊急時に予備システム等が必要であるが整備していない場合は「いいえ」にチェック ※予備システム等が不要な場合は回答なし。
③ 自然災害等の影響により、馬や厩舎等に被害が生じるおそれがある場合、可能な限り、事前に対策をとっていますか。	332	276		

# 「輸送に関する技術的な指針に関するチェックリスト」での設問及び結果

## 第1 家畜の輸送に関する基本事項

設問	有効 回答数	回答の内訳		備考
		「はい」の数	割合 (■はい ■いいえ)	
① 家畜を丁寧に取り扱い、快適な環境を確保することの重要性や必要性について理解していますか。	342	338	<p>1.2% 98.8%</p>	
② 輸送にかかる総時間は最小限となるようにしていますか。	337	331	<p>1.8% 98.2%</p>	
③ 事前に輸送先と連絡をとり、積下ろしに要する時間を含むトラック内等での家畜の待機時間が少なくなるようにしていますか。	335	324	<p>3.3% 96.7%</p>	

## 第2 輸送の準備

設問	有効 回答数	回答の内訳		備考
		「はい」の数	割合 (■はい ■いいえ)	
輸送前に家畜の健康状態や損傷の有無等を確認し、輸送に適合しているか判断していますか。	343	338	<p>1.5% 98.5%</p>	

### 第3 輸送する家畜の管理方法

設問	有効 回答数	回答の内訳		備考
		「はい」の数	割合(■はい ■いいえ)	
① 家畜をトラックなどに積む前に、家畜の状態や収容状況等を把握し、輸送する家畜に健康悪化の兆候や損傷等の発生が見られないか、換気が適切に行われていたか、給餌及び給水の必要がないか等を確認していますか。	336	331	<p>1.5% 98.5%</p>	
② 輸送の途中で、時々、家畜を観察していますか。	241	237	<p>1.7% 98.3%</p>	※輸送を運送業者等に委託している場合、回答なし。
③ 家畜の積み込みや積下ろしは、家畜に不要なストレス等を与えないようにしていますか。	335	330	<p>1.5% 98.5%</p>	
④ 家畜の積み込みや積下ろし、家畜を移動させる又は捕まえる場合は、家畜の頭羽数等に応じた人数の作業員(家畜取扱者)を確保していますか。	331	311	<p>6.0% 94.0%</p>	
⑤ 家畜を追い立てる際に、痛みを与える可能性のある道具(追い立て棒等)や痛みを伴う方法(鞭打つ、捻る等)を用いていませんか。	327	266	<p>18.7% 81.3%</p>	
⑥ 意識のある家畜を投げたり、引きずったり、落としたりしていませんか。	317	269	<p>15.1% 84.9%</p>	
⑦ 長時間の輸送の場合、輸送前に適切に給餌及び給水を行い、休息を与えるようにしていますか。	207	204	<p>1.4% 98.6%</p>	※長時間の輸送を実施していない場合、回答なし。
⑧ 家畜が、輸送中に体調が悪化したり怪我をした場合、他の家畜と隔離し、必要に応じて獣医師等と相談の上、適切な対応をとっていますか。	202	198	<p>2.0% 98.0%</p>	※輸送を運送業者等に委託している場合、回答なし。
⑨ 家畜の輸送に用いるトラック等の家畜と接する部分は、輸送前に掃除、洗浄及び消毒を行い、清潔に保っていますか。	236	232	<p>1.7% 98.3%</p>	※輸送を運送業者等に委託している場合、回答なし。
⑩ 家畜の輸送に用いるトラック等が施設等に出入りする場合、適切に消毒を行っていますか。	320	275	<p>14.1% 85.9%</p>	

## 第4 輸送中の環境

設問	有効 回答数	回答の内訳		備考
		「はい」の数	割合(■はい ■いいえ)	
① 暑熱対策(直射日光を防ぐ、送風、夜間輸送等)や寒冷対策(隙間風の防止等)を行い、可能な限り適温を維持するようにしていますか。	230	216	<p>6.1% 93.9%</p>	※輸送を運送業者等に委託している場合、回答なし。
② 輸送中やトラック等が駐車や停止している際にも適切な換気に努めていますか。	229	215	<p>6.1% 93.9%</p>	※輸送を運送業者等に委託している場合、回答なし。
③ 1頭又は1羽当たりの収容スペースが適切な広さとなるよう、積み込む家畜の頭羽数を決定していますか。	228	222	<p>2.6% 97.4%</p>	※輸送を運送業者等に委託している場合、回答なし。
④ 輸送に使用するトラックの荷台やコンテナ等の天井の高さは、家畜が正常に立つこと(鶏の場合は伏臥)ができ、十分な換気ができるスペースを確保していますか。	230	228	<p>0.9% 99.1%</p>	※輸送を運送業者等に委託している場合、回答なし。
⑤ 輸送中の騒音は、可能な限り小さくしていますか	229	220	<p>3.9% 96.1%</p>	※輸送を運送業者等に委託している場合、回答なし。
⑥ 家畜が不快に感じるような臭いを可能な限り防ぐようにしていますか。	228	223	<p>2.2% 97.8%</p>	※輸送を運送業者等に委託している場合、回答なし。

## 第5 輸送のための施設等の構造

設問	有効 回答数	回答の内訳		備考
		「はい」の数	割合 (■はい ■いいえ)	
① 輸送前の待機場所や積下ろし場所の通路や傾斜路は、利用する家畜に適した構造(通路の幅、壁や柵の高さ、安全で滑らない床、障害物や突起物がない等)になっていますか。	325	321	<p>1.2% 98.8%</p>	
② 使用するトラックの荷台等は、輸送する家畜の種類、年齢及び体重に適した構造になっていますか。	232	230	<p>0.9% 99.1%</p>	※輸送を運送業者等に委託している場合、回答なし。
③ 輸送中に排せつ物等がトラック等の外部に流出しないように設計されていますか。	233	220	<p>5.6% 94.4%</p>	※輸送を運送業者等に委託している場合、回答なし。

## 第6 アニマルウェルフェアの状態確認等

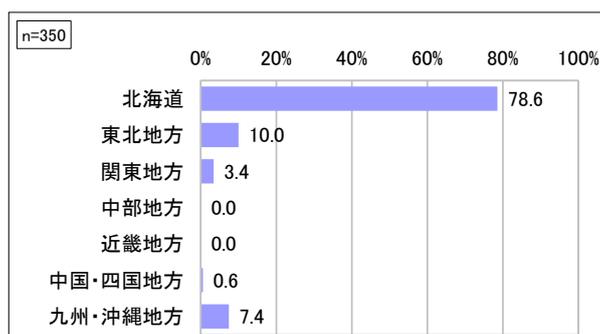
設問	有効 回答数	回答の内訳		備考
		「はい」の数	割合 (■はい ■いいえ)	
急激な天候悪化等による遅延や車両事故等の緊急事態に対応するための連絡先リストやマニュアル等を作成していますか。	206	125	<p>39.3% 60.7%</p>	※輸送を運送業者等に委託している場合、回答なし。

## 参考(回答者の基本情報等)

1. 貴農場の所在地(都道府県名)を記入してください。

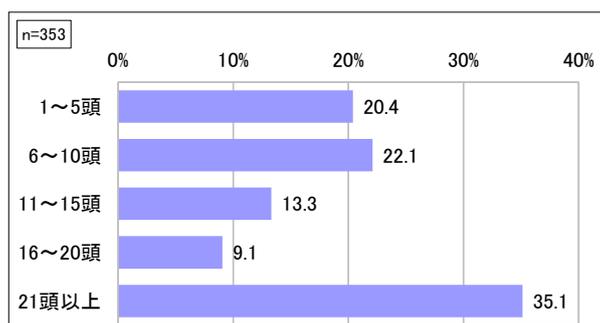
※回答者の特定を防ぐため、農林水産省において、ブロック別に再集計した。

	有効回答数	割合(%)
全体	350	100.0
1 北海道	275	78.6
2 東北地方	35	10.0
3 関東地方	12	3.4
4 中部地方	0	0.0
5 近畿地方	0	0.0
6 中国・四国地方	2	0.6
7 九州・沖縄地方	26	7.4



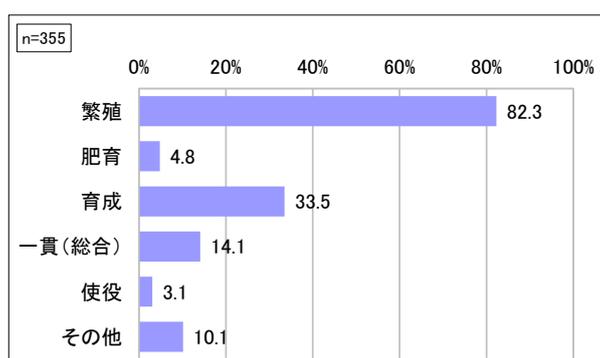
2. 貴牧場/貴農場の飼養規模について、馬の飼養頭数の当てはまる選択肢に印をつけてください。

	有効回答数	割合(%)
全体	353	100.0
1 1～5頭	72	20.4
2 6～10頭	78	22.1
3 11～15頭	47	13.3
4 16～20頭	32	9.1
5 21頭以上	124	35.1



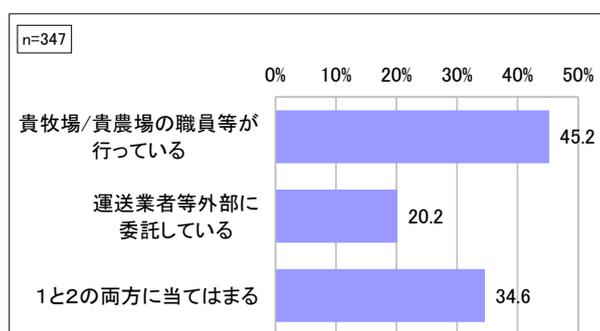
3. 貴牧場/貴農場の飼養形態について、当てはまる選択肢すべてに印をつけてください。(複数回答可)

	有効回答数	割合(%)
全体	355	—
1 繁殖	292	82.3
2 肥育	17	4.8
3 育成	119	33.5
4 一貫(総合)	50	14.1
5 使役	11	3.1
6 その他	36	10.1



4. 貴牧場/貴農場で行っている馬の輸送方法について、当てはまる選択肢に印をつけてください。

	有効回答数	割合(%)
全体	347	100.0
1 貴牧場/貴農場の職員等が行っている	157	45.2
2 運送業者等外部に委託している	70	20.2
3 1と2の両方に当てはまる	120	34.6



5. 令和5年7月26日に農林水産省がアニマルウェルフェアに関する新たな国の飼養管理指針を発出したことを知っていましたか。

	有効回答数	割合(%)
全体	352	100.0
1 知っている	44	12.5
2 聞いたことはある	104	29.5
3 知らない	204	58.0

